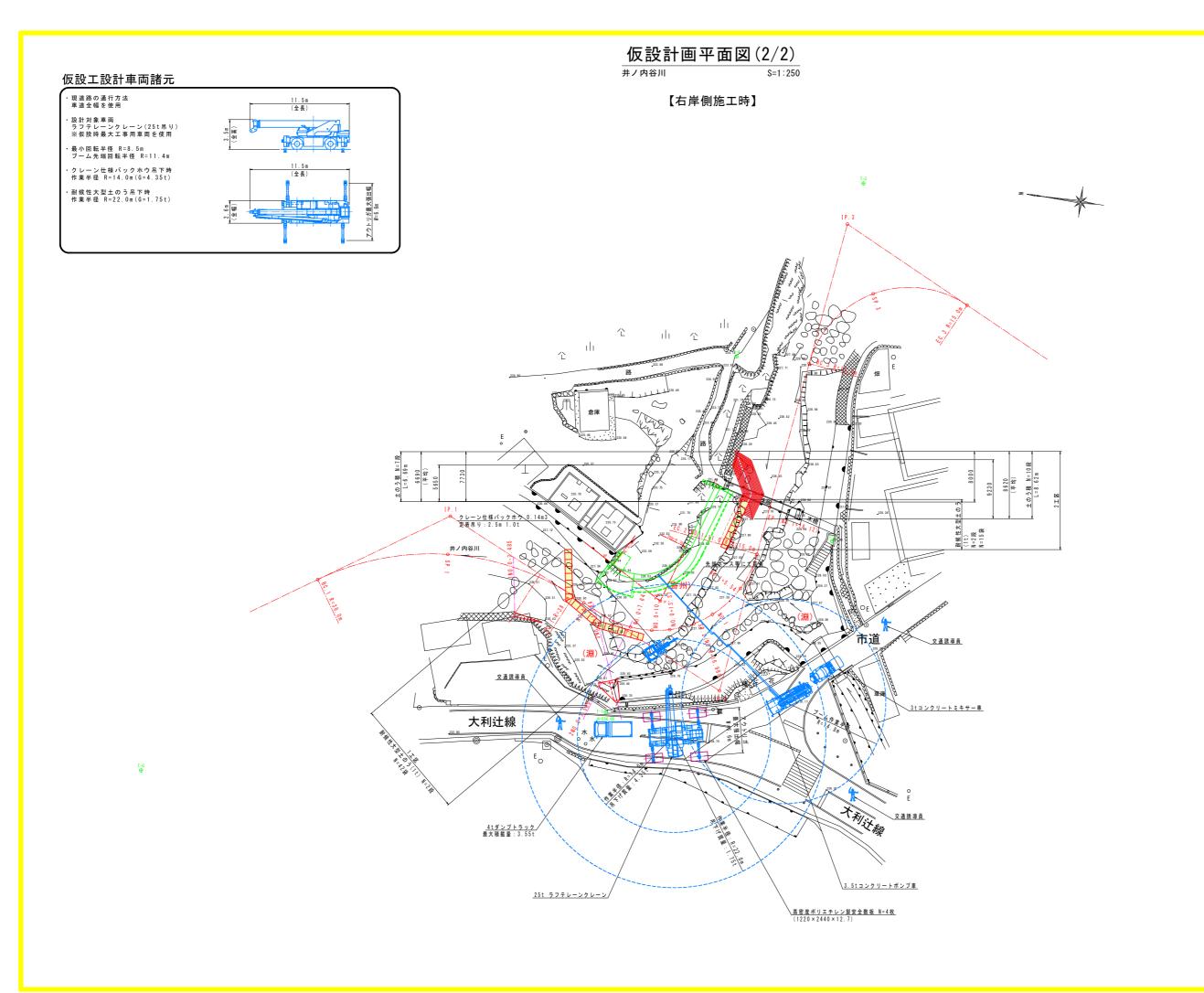


工事名	R7三土 井ノ内谷川 三・	井川井内東他 擁望	護岸工事(着手日指定型)
路線名等	井ノ内谷川		
工事箇所	三好市井川町井内東他		
図面名	仮設計画平面図 (1/2)		
縮尺	1:250	図面番号	参-01
会社名			
事業者名	西部総合県	民局県土整備	請部<三好>

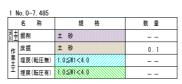


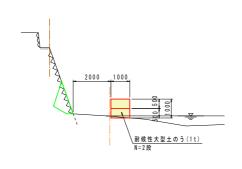
工事名	R7三土 井ノ内谷川 三・	井川井内東他 擁里	護岸工事(着手日指定型)
路線名等	井ノ内谷川		
工事箇所	三好市井川町井内東他		
図面名	仮設計画平面図 (2/2)		
縮尺	1:250	図面番号	参-02
会社名			
事業者名	西部総合県	民局県土整備	第部<三好>

## 仮設計画横断図(1/4)

DL=223. 000

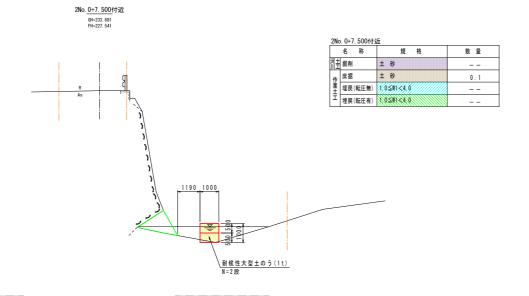
1 No. 0-7. 485 GH=230. 277 FH=228. 477





DL=223. 000

DL=223. 000



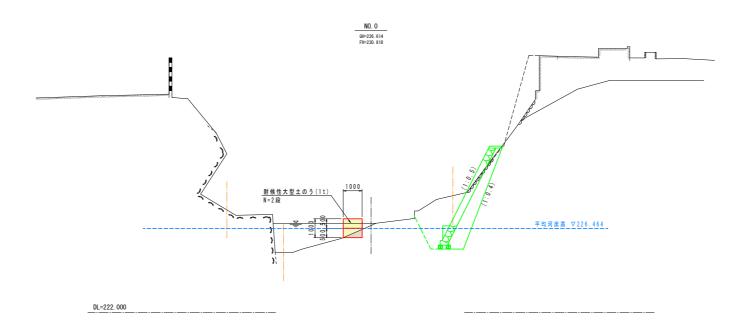
3No. 0+1. 864付近 名 称 規 格 数 量 1000 1000 <u>耐候性大型土のう(1t)</u> N=2段

3No. 0+1. 864付近 GH=234. 078 FH=230. 700

参考図面 1 No. 0-7. 485 · 2No. 0+7. 500付近 ·

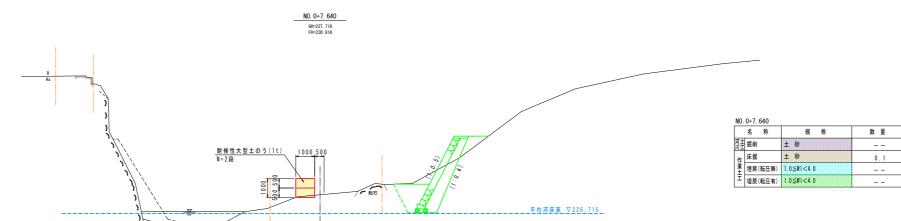
3No. 0+1. 864付近					
工事名	R7三土 井ノ内谷川 三・	井川井内東他 擁望	護岸工事(着手日指定型)		
路線名等	井ノ内谷川				
工事箇所	三好市井川町井内東他				
図面名	仮設計画横断図(1/4)				
縮尺	1:100	図面番号	参-03		
会社名					
事業者名	西部総合県	民局県土整備	前部<三好>		

## 仮設計画横断図(2/4) S=1:100



DL=222. 000

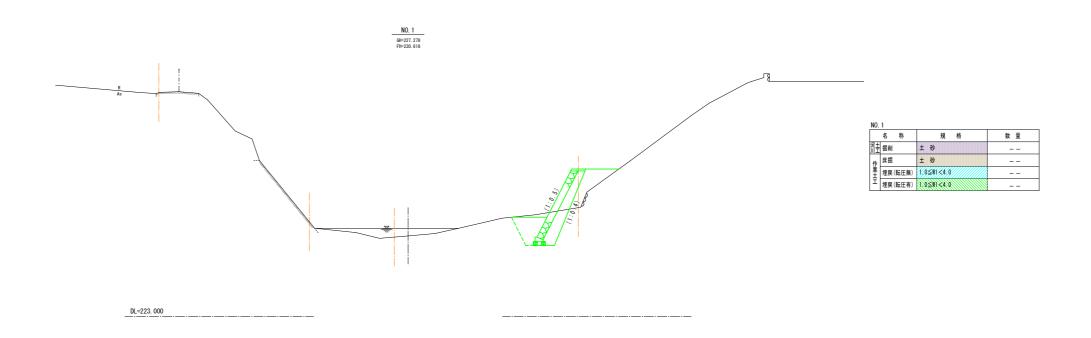
	名 称	規 格	数 量
河土川工	掘削	土 砂	-, -,
作	床掘	土 砂	0.2
作業土	埋戻(転圧無)	1.0≦W1<4.0	
İ	埋戻(転圧有)	1.0≦W1<4.0	

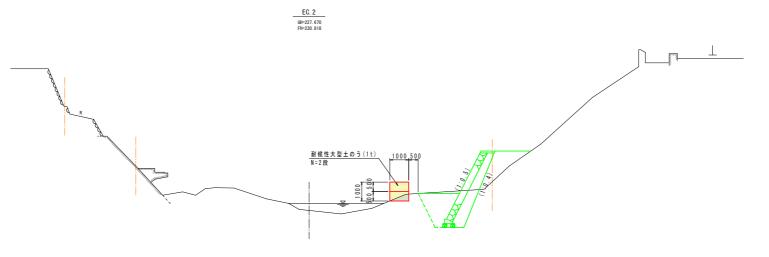


NU. U~NU	. 0+7.	640
工事名	R7±±	井ノ内

NO. 0~NO. 0+1. 640				
工事名	R7三土 井ノ内谷川 三・	井川井内東他 擁望	護岸工事(着手日指定型)	
路線名等	井ノ内谷川			
工事箇所	三好市井川町井内東他			
図面名	仮設計画横断図 (2/4)			
縮尺	1:100 図面番号 参一04			
会社名				
事業者名	西部総合県民局県土整備部<三好>			

## 仮設計画横断図(3/4) S=1:100





DL=223. 000

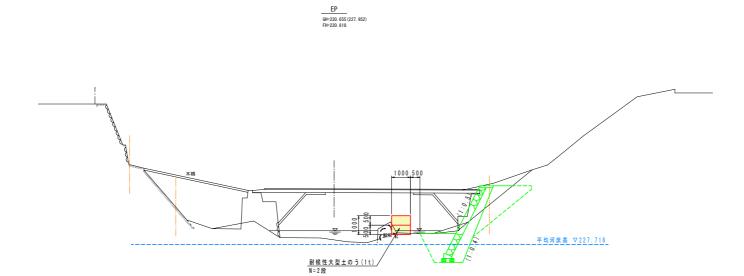
EC. 1 (NO. 1+11. 077)				
名 称	規 格	数 量		
河土 掘削	土 砂			
作 床掘	土 砂	0.2		
作業 埋戻(転圧無)	1.0≦W1<4.0			
工 埋戻(転圧有)	1.05W1<4.0			

## 参考図面

NO. 1~EC. 1 (NO. 1+11. 077)

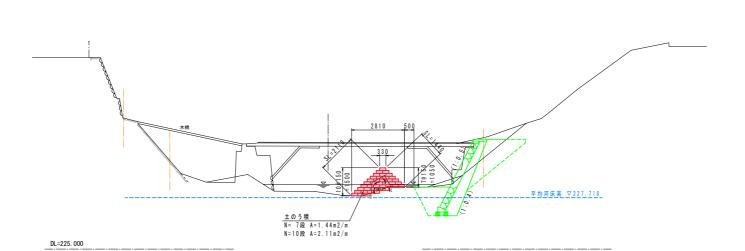
NU. 1~EU. 1 (NU. 1+11. U/1)					
工事名	R7三土 井ノ内谷川 三・	井川井内東他 擁望	護岸工事(着手日指定型)		
路線名等	井ノ内谷川				
工事箇所	三好市井川町井内東他				
図面名	仮設計画横断図 (3/4)				
縮尺	1:100 図面番号 参-05				
会社名	·				
事業者名	西部総合県民局県土整備部<三好>				

## 仮設計画横断図(4/4) S=1:100



DL=225. 000

EP (	EP (NO. 1+18. 123)						
	名 称	規格	数 量				
灩	掘削	土 砂					
作	床掘	土 砂	0.1				
作業土	埋戻(転圧無)	1.0≦W1<4.0					
Ī	埋戻(転圧有)	1.0≦W1≪4.0					

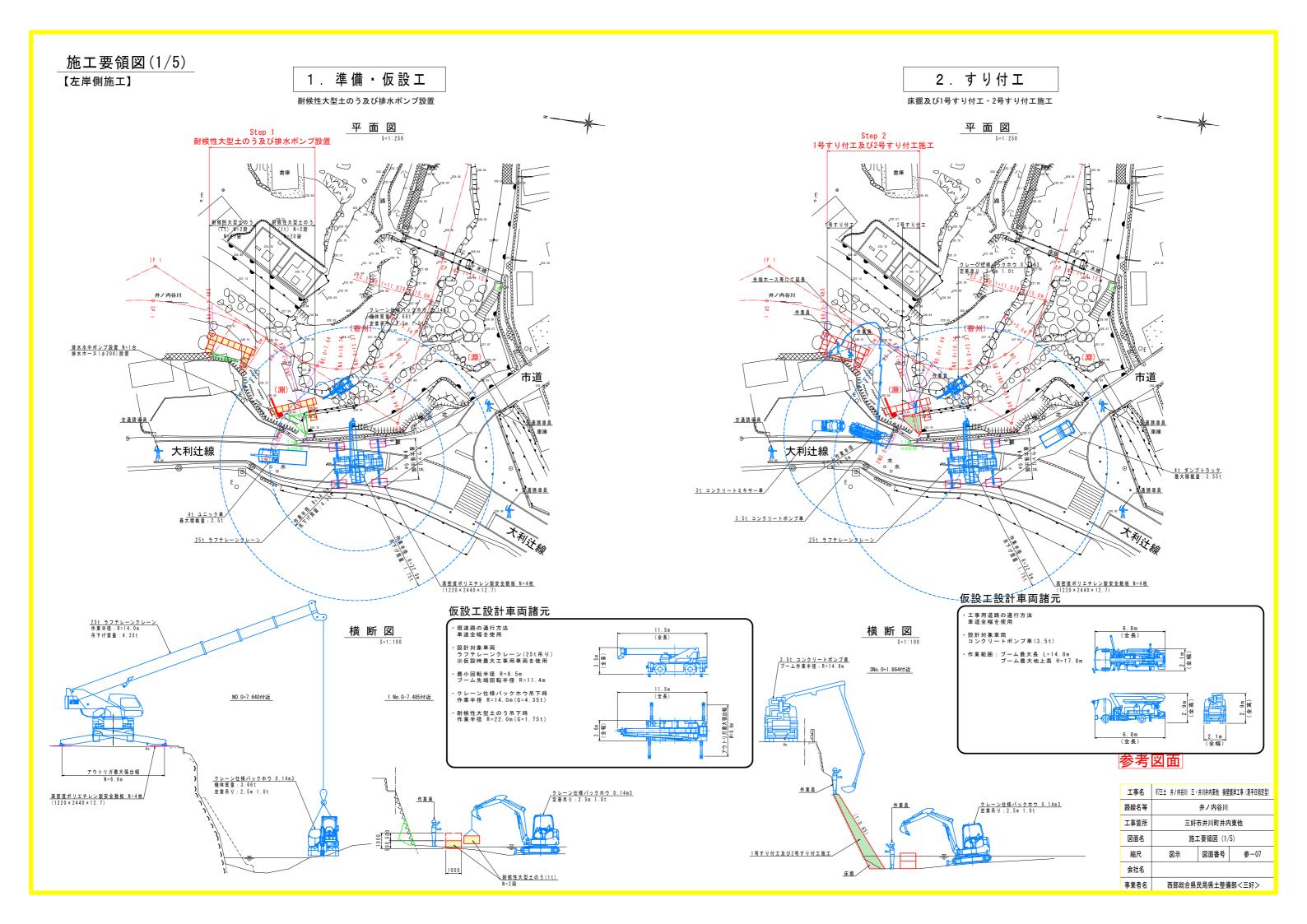


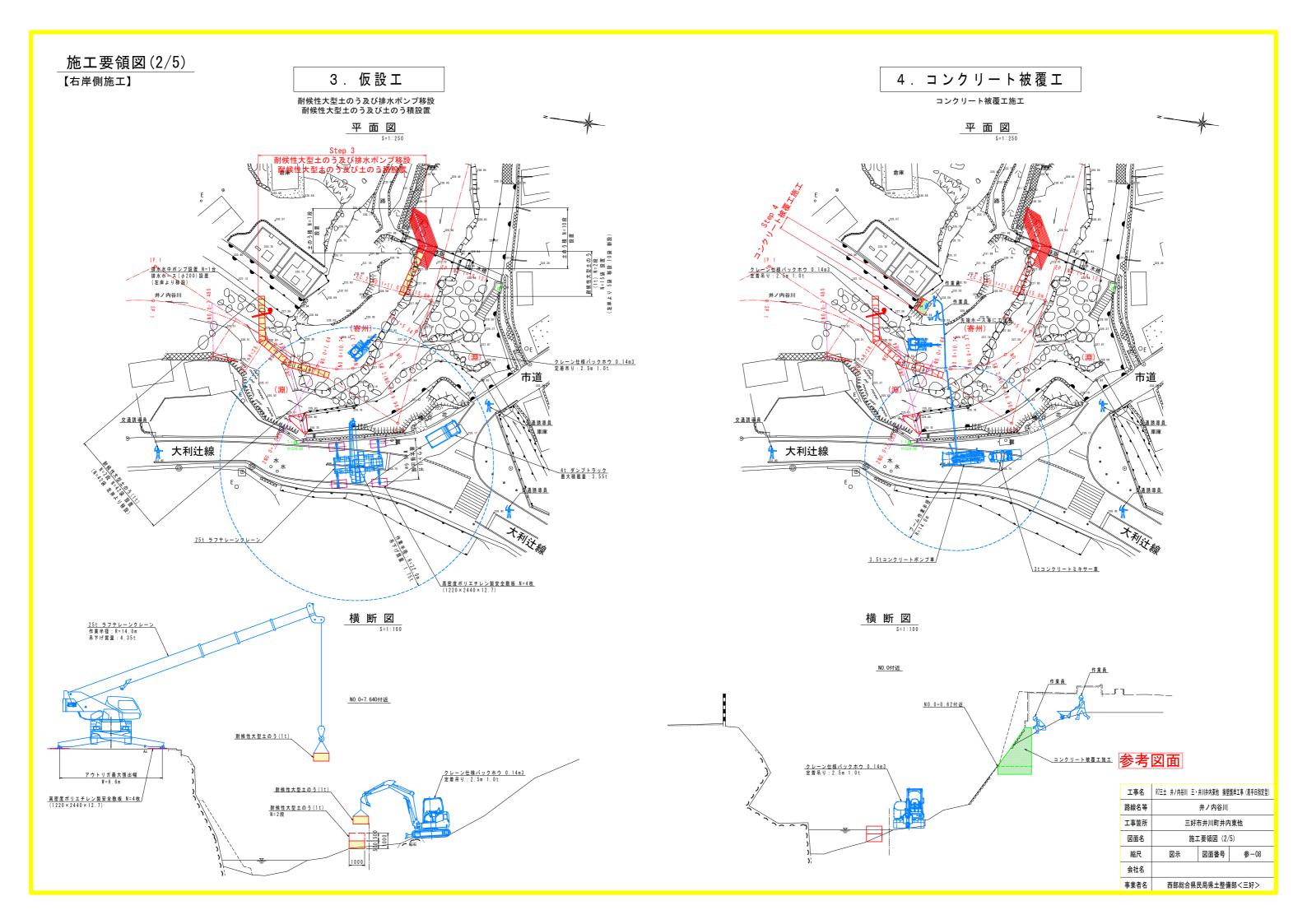
EP' GH=230. 655 (227. 952) FH=230. 818

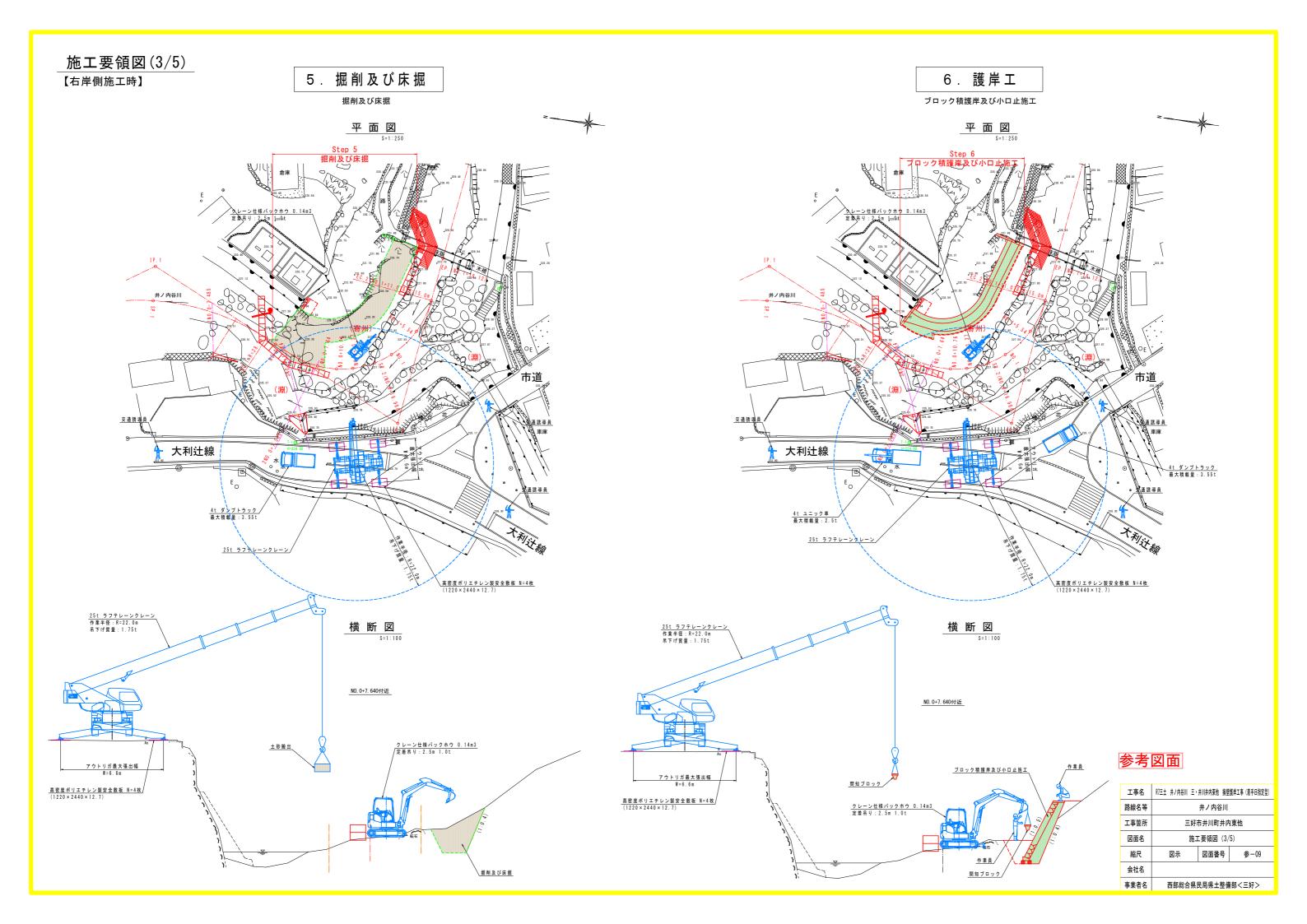
EP' (NO. 1+18. 123)					
	名 称	規 格	数 量		
灩	掘削	土 砂			
作	床掘	土 砂	0.2		
作業工工	埋戻(転圧無)	1.0≦W1<4.0			
I	埋戻(転圧有)	1.0≦W1≪4.0			

EP (NO.	1+18.	123)

LF (NO. 1+10. 123)					
工事名	R7三土 井ノ内谷川 三・	井川井内東他 擁望	護岸工事(着手日指定型)		
路線名等	井ノ内谷川				
工事箇所	三好市井川町井内東他				
図面名	仮設計画横断図(4/4)				
縮尺	1:100	図面番号	参-06		
会社名					
事業者名	西部総合県民局県土整備部<三好>				







# 施工要領図(4/5) 7.後片付け 【右岸側施工時】 耐候性大型土のう及び土のう積、排水ポンプ撤去 平面図 S=1:250 交通誘導員 大利辻線 4t ユニック車 最大積載量:2.5t 25t ラフテレーンスレーン 高密度ポリエチレン製安全敷板 N=4枚 (1220×2440×12.7) 横断図 25t ラフテレーンクレーン 作業半径:R=14.0m 吊下げ質量:4.35t NO. 0+7. 640付近 アウトリガ最大張出幅 W=6.6m クレーン仕様パックホウ 0.14m3 機体質量:3.66t 定着吊り:2.5m 1.0t 耐候性大型土のう(1t) 撤去 高密度ポリエチレン製安全敷板 N=4枚 (1220×2440×12.7)

工事名	R7三土 井ノ内谷川 三・	井川井内東他 擁壁	護岸工事(着手日指定型)		
路線名等	井ノ内谷川				
工事箇所	三好市井川町井内東他				
図面名	施工要領図 (4/5)				
縮尺	図示	図面番号	参-10		
会社名					
事業者名	西部総合県民局県土整備部<三好>				

#### 仮設工概略施工手順

#### 仮設・準備工

#### Step (1) (耐候性大型土のう及び排水ポンプ設置)

1 河川左岸側の県道上にラフテレーンクレーン(25t吊り)を設置し、 河川内へクレーン仕様バックホウ(0.14m3)を護岸等に接触しない 様十分注意して吊り下ろす。



- 2 施工時の締切排水工として、左岸下流側の1号すり付け工及び左 岸上流側の2号すり付け工で、耐候性大型土のうを使用し締切を 行う。この時、耐候性大型土のうを吊り上げ設置する際のバック ホウが1t吊りである事から、本来の2tでは無く半分中詰めの1tに て耐候性大型土のうを製作し設置する事。
- 3 左岸上流側の2号すり付工締切排水工設置時に内側に溜まってる 水を取り除くため、排水ポンプ1台を設置し排水する。

#### Step ② (床掘及び1号すり付工及び2号すり付工施工)

1 左岸側県道上にコンクリートポンプ車(3.5t)とコンクリートミキ サー車(3.0t)を設置し、左岸下流側の1号すり付工のコンクリー ト打設をし、施工を行う。



- 2 左岸下流側の1号すり付工の施工が完了後、左岸上流側の2号すり 付工の床掘を、河川内に吊下ろしてあるクレーン仕様バックホウ (0.14m3)にて行う。
- 3 床掘が完了した後、左岸側県道上にコンクリートポンプ車(3.5t) とコンクリートミキサー車(3.0t)を設置し、2号すり付工のコンク リート打設をし、施工を行う。

#### 3. 仮設工

#### Step ③ (耐候性大型土のう及び排水ポンプ移設 耐候性大型土のう及び土のう積設置)



- 1 左岸側1号すり付工及び2号すり付工の施工完了後、河川左岸側の 県道上にラフテレーンクレーン(25t吊り)を設置し、締切排水工と して使用していた耐候性大型土のう(1t N=47袋)及び排水ポンプ1 台を右岸側へ移設を行う。この時、右岸側下流へ耐候性大型土の う(1t)N=38袋及び排水ポンプ1台を移設し、上流側には残りの耐候 性大型土のう(1t)N=9袋を移設し、耐候性大型土のう(1t)をN=6袋 及び土のう積を7段~10段程度新規に製作し、上流側右岸既設ブロ ック積護岸へ締切排水工を設置する。
- 2 上流側締切排水工内に溜まっている水は、下流側の排水が完了し た後排水ポンプを移設し、排水を行う。

#### 4. コンクリート被覆工

### Step (4) (コンクリート被覆工施工)

1 右岸下流側既設空石積保護のため、コンクリートによる被覆工を



√}

河川内に吊下ろしてあるクレーン仕様バックホウ(0.14m3)にて床 掘を行い、左岸側県道上にコンクリートポンプ車(3.5t)とコンク リートミキサー車(3.0t)を設置し、コンクリートを打設し、コン クリート被覆工の施工を行う。

#### 5. 掘削及び床掘

#### Step (5) (掘削及び床掘)

1 河川内に吊下ろしてあるクレーン仕様バックホウ(0.14m3)にて右岸ブロ ック積護岸及び根固工の掘削と床掘を行う。この時の土砂の搬出は、河 川左岸側の県道上にラフテレーンクレーン(25t吊り)とダンプトラック (4t)を設置し、土砂の搬出を行う。

#### 6. 護岸工

#### Step ⑥ (ブロック積護岸及び小口止施工)

1 河川左岸側の県道上にラフテレーンクレーン(25t吊り)を設置し、 間知ブロック等ブロック積護岸施工に必要な部材を河川内へ吊下



河川内に吊下ろしてあるクレーン仕様バックホウ(0.14m3)にて間 知ブロック等を吊り上げ所定の位置へ設置し施工を行う。

#### 7. 後片付け、完成

#### Step (7) (耐候性大型土のう及び土のう積、排水ポンプ撤去)

- 1 河川左岸側の県道上にラフテレーンクレーン(25t吊り)を設置し、 河川内に設置してある大型土のう及び土のう積、排水ポンプ等を 吊り上げユニック車(4t)にて撤去を行う。
- 2 河川内の資材等の撤去が完了した後、クレーン仕様バックホウ (0.14m3) をラフテレーンクレーン(25t吊り)にて県道上に吊り上 げ回収を行い作業完了とする。

#### 工事用車両諸元

 床掘・掘削 · クレーン仕様バックホウ(バケット容量() 14m3

クレーン能力:最大定格荷重 1.0t, 全幅:W≒2.0m)

2. 土砂等運搬 : 4tダンプトラック(全幅:W≒2.2m)

25t吊りラフテレーンクレーン(全幅: W≒2.6m)

3. 耐候性大型土のう運搬 : 4tユニック車(全幅:W≒2.3m)

: 3tコンクリートミキサー車(全幅:W≒1.9m) 4. コンクリート打設

3.5tコンクリートポンプ車(全幅: W≒2.1m)

#### 安全対策等

- ・ 施工中は、工事車両前後及び県道と市道の交差点に交通整理員を配置し、又 工事表示板及び回転灯を設置し、通行者の安全確保に努める。
- ・ 工事予告板を工事車両出入口及び工事箇所より上下線ともに50m及び100m位置 に設置し、通交車両に注意を促し、安全対策に努める。

#### ※ 車両等の通行時について

県道(幅員W≒7m)上に配置するラフテレーンクレーン (25 t 吊り・アウトリガー 最大張出幅 W=6.6m) を使用し、ほぼ全ての施工を実施する。又、現道は交通量が 少ないため、時間通行止め等は行わず、車両等の通行時については、随時作業を一 時中断し待避所へ移動を行い安全を確認した後、車両等を通行させ作業を再開する 方式とするが、乗用車であれば迂回路もあるため、施工時に確認すること。

工事名	R7三土 井ノ内谷川 三・	井川井内東他 擁護	建護岸工事 (着手日指定型)		
路線名等	井ノ内谷川				
工事箇所	三好市井川町井内東他				
図面名	施工要領図 (5/5)				
縮尺	-	図面番号	参-11		
会社名					
事業者名	西部総合県民局県土整備部<三好>				